

映画文化研究Ⅱ

科目ナンバリング JLT-316
選択 2単位

筒井 清忠

1. 授業の概要(ねらい)

春期に引き続き日本文化の特質と言われているものがどのようにして形成され今日に至っているのかを映画を通して明らかにすることがこの講義の目的です。またそうした映画作品の原作となった文学作品についても検討していきたいと思っています。とにかくできるだけ多くの映画を見てもらいます。そして多くの人に見られた＝日本人の気持ちを一番良く表した映画の基底にあるものを明らかにしていきたいと思います。学生との質疑応答を重視しますので積極的に加わってください。

※授業内容によっては対面授業を行うことがあります。

2. 授業の到達目標

日本映画を通して日本人の特質を把握しそれを他者に説明できるようにする。

3. 成績評価の方法および基準

毎回のレポートによる評価だが、最終回は必ず出席すること。

4. 教科書・参考文献

教科書
なし

5. 準備学修の内容

採り上げる日本映画と文学を鑑賞しレポートをまとめておいてください

6. その他履修上の注意事項

授業への積極的参加を望みます。

7. 授業内容

- 【第1回】 授業方針の説明
- 【第2回】 佐伯清の作品
- 【第3回】 沢島忠の作品
- 【第4回】 小杉勇の作品
- 【第5回】 中村登の作品
- 【第6回】 大庭秀雄の作品
- 【第7回】 丸山誠治の作品
- 【第8回】 中川信夫の作品
- 【第9回】 滝沢英輔の作品
- 【第10回】 西河克己の作品
- 【第11回】 野村芳太郎の作品
- 【第12回】 マキノ雅弘の作品
- 【第13回】 吉村公三郎の作品
- 【第14回】 山下耕作の作品
- 【第15回】 まとめ